

| 学年 | 教科等 | 単元等 |
|----|-----|-------------------|
| 小6 | 社会 | 日本の歴史（中世）「安土桃山時代」 |

授業内容

学習した内容をもとに「信長と秀吉、どちらがすごいかな」について根拠を基に話し合う

準備：

- ・共有コードを使用してカード（人物カード・投票カード）を取得する。
- ・準備したカードを子供たちのマイボードに送信する。
- ・授業設定でみんなのボード・カードの編集を「自分のカードのみ可能」に設定※別紙参照

授業の流れ：

- 各自、学習した内容をふりかえり、マイボードに配信された人物カードにそれぞれ入力する。
 - ・織田信長と豊臣秀吉が行った天下統一につながる政策を挙げる。
 - ・政策が天下統一に向けてどのくらいの功績があったか、100点満点で点数をつけ、その理由も書く。
- 信長と秀吉それぞれの点数をもとに、天下統一に向けた政策の観点でどちらが「すごい」と思うかを考える。
- 考えた結果を、各自投票カードの①【話し合い前】の設問に入力してみんなのボードに送信する。
※このとき②【話し合い後】の設問には回答しない。みんなのボードは出席番号順の表示にする。
- みんなのボードで選択肢集計を行い、クラス全体で確認する。
- 信長派と秀吉派が混在するようにいくつかのグループに分かれ、人物カードに書いた内容をもとに信長と秀吉の天下統一に向けた政策の「すごさ」を伝え合う。
- みんなのボードの自分のカードに、あらためて信長と秀吉のどちらが「すごい」と思ったかを投票カードの②に入力し、なぜ、「すごい」と思ったかを③に入力し、全体で共有する。

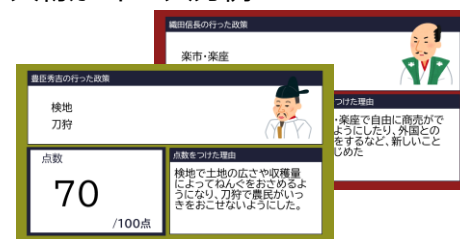
サポート
おすすめ
ポイント

- ・最初に政策を書き出し、点数をつける取り組みをすることで自分の考えを整理します。
- ・話し合い後にもう一度投票することがわかっているので、説得力のある意見を伝えると結果がどう変化するか、楽しみながら話し合うことができます。

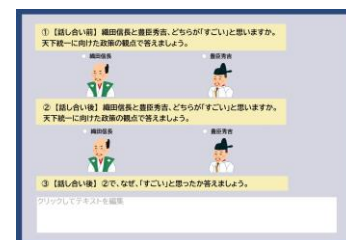
活用アプリ

オクリンクプラス
選択肢集計

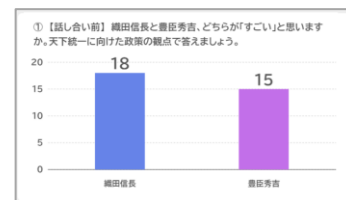
人物カード：入力例



投票カード



選択肢集計のイメージ

イラスト出典：いらすとや <https://www.irasutoya.com/>

共有コード

共有コードを入力、または
カメラを起動して
二次元コードを読み込む

pb01K5B6DW5XRXTQWP5VJ56E5SQN

オクリンクプラス 選択肢集計の比較方法

1.「選択肢タイトル」から、「①【話し合い前】…」をクリック



2.「②【話し合い後】…」をクリックして、集計結果を確認する



※参考 みんなのボードで自分のカードのみ編集可能にする設定

授業設定で「自分のカードのみ可能」を選択

みんなのボード・カードの編集

自分のカードのみ可能

安心して自分のカードを編集

自分のカード

他人のカード

自分のカードのみ編集可能

誤操作 / 誤削除の防止

他人のカードの編集・移動

学び合いの促進

他人のカードの閲覧・複製